

春季市岡日本語教室研修会

第1回 地域日本語教室の役割～支援の仕方と考え方～

日本語教育支援グループ ことのは 理事長 矢谷 久美子



みなさんは普段どんな日本語支援活動をしていますか。

活動の感想やお悩み（疑問に思うことや不安に思うこと）等

いろいろ話してみましょう。

\*どんな人が教室に来ますか。

1. 「生活者としての外国人」に対する日本語支援

1) 目的

言語・文化の相互尊重を前提としながら、「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り生活できるようになること  
.....  
生活上の行為が行えるようになるということは、その生活上の行為が行われる場面に関係する言語・社会・文化的な知識を使って行動できるようになるということである

実際の教室活動では「生活者としての外国人」が日本社会や文化について理解するだけでなく、日本人側も「生活者としての外国人」の置かれている状況や背景を理解していくことが重要であり、具体的には学習者自身が自分の背景や文化を日本人側に提示できるような配慮が必要である。そのために文化交流・対話の場を設け、指導者と学習者、及び学習者同士が互いの社会・文化にどのような異同があるかをとらえられるようにする工夫が必要である。

『「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案について』より

## 2) 対話中心の活動のすすめ

人とつながり、自分らしくあること

自立し、社会活動に参画すること

\*地域日本語教室に関わる全員が学び、成長できるような場に！

■自分のことを語り、相手のことも知れる活動・・・対話中心の活動



## 2. 対話中心の活動をやってみよう

### 1) 活動の目的

- ・日本語を使って、おしゃべりすることでお互いを知り合う
- ・実際のやり取りの中で日本語を身につけていく

### 2) 活動のメリット

- ①自分が話したいことが言えるようになる
- ②必要最低限の会話能力が短期間で身につく
- ③学習者の日本語レベルに応じた活動ができる

3) 活動の仕方～市販の教材を使った活動～

『日本語おしゃべりのたね第2版』(スリーエネットワーク)より

ユニット3 「ちょっと買い物に」

リード文：毎日買い物に行きますか。食べ物やいろいろな生活用品をどこで買っていますか。町には大きいデパートから小さいコンビニまで、いろいろな種類の店があります。どこで何が安い、どの店が品質がいいか、みんな情報交換して、買い物上手になりましょう。

\*まず、このリード文と一緒に読んで、その日の活動のテーマを共有します。

**おしゃべりのたね 1 いろいろな店**

① 家の近くに下の絵の店がありますか。何という店ですか。  
例) 郵便局の前に「十字屋」という小さいスーパーがあります。

② その店はどうですか。  
③ あなたの国の店とどんなところが違いますか。

100円ショップ      スーパーマーケット      デパート

ディスカウントストア  
ホームセンター      コンビニ

魚屋・八百屋・〇〇屋

「サクラスーパー」は  
きれいで品物もいい  
けど、高いです。  
「やおはち」は野菜が  
新鮮です。



④ 次の方法で買い物したことがありますか。何を買いしましたか。どうでしたか。

通信販売・オンラインショッピング

共同購入

移動販売

おしゃべりのたね2 わたしの買い物

④ 次のものはどこで買いますか。

- ・米 ・野菜 ・パン ・ビール
- ・トイレtpーパー ・靴
- ・贈り物 ・雑誌 ・おんがくシーディー
- ・テレビ ・靴下 ・文房具
- ・シャンプー

キムチはいつもツルカメストアで買っています。

④ お勧めの店がありますか。

④ 買ってよかったもの、失敗だったものがありますか。

3白しか...

④ 手に入りにくいもの(食べ物、着る物など)はどうしていますか。

32cmの靴

国から送ってもらいます。

\*どんなおしゃべりができるか、イメージして活動に参加しましょう。  
活動の際に、話が進めやすくなる材料(小道具)も準備しましょう。

4) 留意すること

- ・学習者ができるだけたくさん話せるように
- ・「分かり合いたい」という気持ちを持って
- ・活動の最後に振り返りを



### 3. グループでの対話型活動

学習者が増え、1対1の対応が厳しくなったら、グループ活動をしてみませんか？

#### ■活動の準備

##### 1) テーマを選定する

例：食事、買い物、旅行、交通、病院、防災…

##### 2) 1回の活動で完結するプログラムを考える

例：港区の「桜」スポットについて話す

##### 3) 活動に必要な教材の準備をする

例：地図、写真、カレンダー…



##### 4) 進行役を決める

活動開始の合図、時間管理、まとめをする

##### 5) グループを組む（支援者1人、学習者3人程度）

例：学習者は9人、支援者は3人参加 →4人グループを3つ作ろう！

#### ■グループ活動の良さ



やさしい日本語で交流することで、楽しく、日本語習得の手助けを！